

「悪性リンパ腫の診断における EUS-FNA の有用性」へご協力をお願い

【目的】

EUS-FNA（超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診・組織診）は膵癌をはじめとした消化器疾患以外に、組織採取が難しい深在性リンパ節病変にも用いられます。悪性リンパ腫は WHO 分類による亜型診断が治療方針の決定に重要であり、十分な組織採取が必要とされます。当院での悪性リンパ腫に対する EUS-FNA の診断能について検討することを目的としています。

【研究の対象】

2020 年 4 月から 2025 年 1 月までに当院で EUS-FNA を行い、最終的に悪性リンパ腫と診断された方が対象です

【研究の目的・方法】

EUS-FNA（超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診・組織診）は膵癌をはじめとした消化器疾患以外に、組織採取が難しい深在性リンパ節病変にも用いられます。悪性リンパ腫は WHO 分類による亜型診断が治療方針の決定に重要であり、十分な組織採取が必要とされます。当院での悪性リンパ腫に対する EUS-FNA の診断能について検討することを目的としています。通常診療範疇内で実際に行われたデータを後ろ向きに評価しますので、特に患者様が本研究のために、特別に新たに検査や処置を受けることは一切ありません。

【研究期間】

倫理審査委員会承認日より 2028 年 3 月 31 日迄

【外部への試料・情報の提供について】

予定していません。

【個人情報の取扱いについて】

（記入例）本研究は「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従って実施します。個人情報の漏洩を防ぐため、臨床研究に関する氏名等の個人情報は削除し、第三者が個人情報を閲覧できないようにしております。

また、本研究の実施過程、および結果の公表（学会発表、論文発表）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれないように配慮しています。

【医学上の貢献】

悪性リンパ腫に対する EUS-FNA の診断能について評価することで今後の診断方法に選択に役立つ可能性があります。

【問い合わせ窓口】

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。情報等が当該研究に用いられることにご了承頂けない場合には研究対象としませんので、下記連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構 別府医療センター 消化器内科

氏名 宮ヶ原 典

連絡先：〒874-0011 別府市大字内かまど 1473 番地

電話：0977-67-1111 FAX：0977-67-5766